

こうせいの取組み

障がいをお持ちの方等に配慮した取組みについて

大阪厚生信用金庫では、障がいをお持ちの方等に配慮した取組みを下記の通り行っております。今後も、店舗のバリアフリー化等の「ハード面」の取組みを充実させるとともに、分かりやすさを重視した通帳や商品パンフレットの導入等「ソフト面」の取組みについても積極的に推進してまいります。

1. 「振込手数料」の減免

ATMのご利用に困難が伴うと思われる方が、営業店窓口で振込手続きを行われた場合、ATMを利用した場合と同一の振込手数料でお振込いただけるようにしています。
(お困りのことがありましたら、当金庫窓口にお問い合わせください)

2. 職員による代筆・代読のお取扱い

視覚に障がいのある方や、手が不自由等のために、自筆が困難なお客様より代筆・代読のお申し出があった場合、複数の職員の立会いのもと、弾力的に対応させていただきます。なお、代読の場合は別室で対応するなど、お客様のプライバシーに十分配慮いたします。

3. 視覚に障がいのある方等に対応できるATMについて

当金庫に設置しているATM全てが、下記設備・機能を備えています。

- ・文字拡張機能
- ・視覚に障がいのある方にも操作しやすい「ハンドセット」を設置
- ・車いすの方がATM画面に近づきやすい形状のATMを設置

4. 優先ATMの設置

当金庫ではご高齢者、障がいのある方が優先してご利用いただける「優先ATM」を設置しております（「優先ATM」と表示しております）。

5. 点字印字サービスについて

視覚に障がいのある方からご依頼があった場合は、①定期預金の満期案内、②取引履歴（入出金明細）③残高証明書を点字作成し、ご郵送するサービスを行っております。

なお、②③については所定の手数料を頂戴しますが、点字印刷は無料となっております。

6. その他

(1) 点字ブロックの敷設店舗

- ・店舗前道路から店舗入口まで

本店営業部、大淀支店、針中野支店、守口支店、
天下茶屋支店、深江支店、寝屋川支店、平野支店、
藤井寺支店、四条畷支店、門真支店、花田支店、
西田辺支店、鶴見支店、上新庄支店、南森町支店、
生野支店、西区支店、関目支店、江坂支店、堺支店、
我孫子支店、十三支店、八尾支店、豊中支店、尼崎支店

- ・店舗入口から視覚障がい者対応ATMまで

大淀支店、針中野支店、守口支店、天下茶屋支店、
深江支店、寝屋川支店、平野支店、藤井寺支店、
四条畷支店、門真支店、花田支店、西田辺支店、
上新庄支店、南森町支店、生野支店、西区支店、
関目支店、梅田支店、阿倍野支店、江坂支店、堺支店、
我孫子支店、十三支店、八尾支店、上本町支店、
阪急茨木支店、豊中支店



・店舗入口から窓口まで

大淀支店、針中野支店、守口支店、天下茶屋支店、深江支店、寝屋川支店、平野支店、
藤井寺支店、港支店、門真支店、花田支店、西田辺支店、上新庄支店、南森町支店、
生野支店、西区支店、関目支店、梅田支店、江坂支店、堺支店、我孫子支店

(2) 車いす利用者用駐車スペース設置店舗

本店営業部、大淀支店、守口支店、天下茶屋支店、深江支店、寝屋川支店、平野支店、
藤井寺支店、四条畷支店、門真支店、花田支店、西田辺支店、鶴見支店、
上新庄支店、南森町支店、生野支店、西区支店、関目支店、江坂支店、堺支店、
我孫子支店、十三支店、八尾支店、阪急茨木支店、豊中支店、尼崎支店

(3) 車いす利用者等の利便のため、店舗の出入口において、スロープ等の段差解消設備を設置して
いる店舗(もともと段差が無いなど、対応を要しない店舗を含む)

全店舗

(4) 聴覚に障がいのある方との窓口対応について

簡易筆談機やコミュニケーションボード、音声拡声器を全店舗に導入しています。

(5) 「ひざのせ記帳台」の導入

車いすの方や立ったままの伝票記入の難しい方、座ったり立ったりすることが負担となるお客
様のために、椅子に座りながら、ひざの上で伝票等が記入できる持ち運び式の記帳台を全店舗
に導入しています。

(6) 「耳マーク」の取り扱いについて

全店舗の店頭にて聴覚に障がいがある方に配慮した対応が可能なことを「耳マーク」の掲示に
よりお客様へ周知しております。「耳マークシール」を通帳見開きページに貼付することで、次回
受付時からスムーズな対応ができるようご案内しています。また、ご希望の方には日常でもご
利用いただける「耳マークストラップ」をお渡ししています。

(7) MUD(メディアユニバーサルデザイン)を取り入れた通帳デザインの採用

「普通・総合口座預金通帳」「メイト定期預金通帳」のデザインに、誰もが使いやすく、見やすい色
彩や文字を取り入れています。

また、お取引が多い一部の伝票については、「読みやすさ」「分かりやすさ」を重視したUD(ユニ
バーサルデザイン)フォントを使用しています。

地域貢献活動

【お取引先企業の発展に資する取組み】「こうせいオーナーズクラブ」

当金庫お取引先経営者を対象とした「こうせいオーナーズクラブ」では、会員間交流の促進と経済情報の収集・発信を目的として、経営者セミナーや研修会、企業視察などを実施しています。

・経営者セミナー



第45回経営者セミナー

テーマ：AI(人工知能)時代の中で磨くべき仕事力

講師：茂木健一郎氏(脳科学者)



第46回経営者セミナー

テーマ：ここ一番で強くなろう

講師：達川光男氏(野球解説者・元プロ野球選手)

・オーナーズクラブ 大阪・関西万博視察ツアー



「こうせいオーナーズクラブ」会員を中心に、大阪・関西万博の視察機会をご提供いたしました。

年金をお受け取りのお客様への特典企画

当金庫で年金をお受け取りのお客様を対象とした「さわやか友の会」の特典企画として、ご優待価格で、旅行や観劇会などを実施しています。

・なんばグランド花月 ご優待観劇会(4月)



・和歌山県湯浅・箕島・有田方面

「日帰りバス旅行」(10月)

『太刀魚会席とみかん狩り 日帰りの旅』

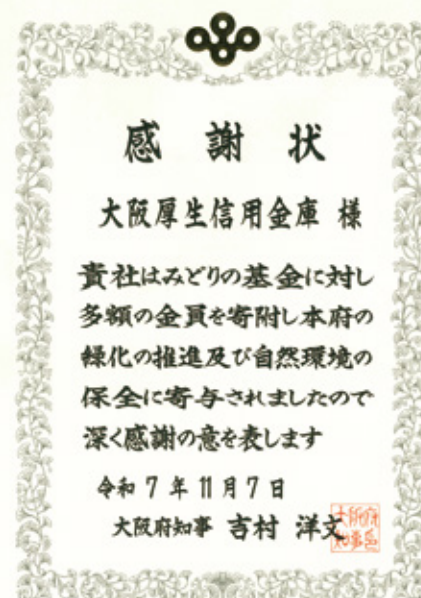


【大阪府と連携した活動】「こうせいエコ定期 わかば」

期末残高の0.02%を「大阪府みどりの基金」に寄付する「こうせいエコ定期 わかば」を平成20年8月から販売しています。この趣旨に多数のご賛同をいただき、令和7年3月末の残高は320億円となっており、当期は642万円を寄付いたしました。令和7年11月、大阪府知事より今回の寄付に対する感謝状をいただきました。

大阪府みどりの基金とは

大阪府の緑化の推進及び良好な自然環境の保全のため設立された基金です。街にうるおいや、やすらぎをもたらしてくれる「みどり」を増やすためのさまざまな事業活動に活用されています。



第15回 CO-SEI チャリティコンサート

大阪市中央公会堂チャリティコンサートを開催しました。ご来場いただいた約1,100名様のごチケット代金と当日の募金金額を「大阪府みどりの基金」へ寄付いたしました。チャリティコンサート開始前には、当金庫職員からボランティアを募り、会場周辺で清掃活動を行いました。



【SDGsへの取組み】大阪・関西万博の「BLUE OCEAN DOME」に協賛

大阪厚生信用金庫はCSR活動に、国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」を取入れ、地域の発展・成長をより一層進めることにより、持続可能な社会の実現に努めています。令和7年度は、大阪・関西万博に出展している「BLUE OCEAN DOME」に協賛いたしました。当パビリオンは、海洋資源の持続的活用と海洋生態系の保護をテーマに、環境保護の考え方を学べるパビリオンです。



チャリティウォーキング(OSAKAシティウォーク)

令和7年11月30日(日)大阪市主催のOSAKAシティウォークに総勢16名が参加しました。8km完歩し、歩数に応じた金額を「なみはやスポーツ基金」へ寄付しました。基金は、大阪府民を対象としたスポーツ・レクリエーション活動や大阪マラソンなどに使用されます。



スポーツ大会への協賛

- ・CO-SEI CUP(ミニバスケットボール)
大阪市中央大会
主催：大阪市ミニバスケットボール連盟
後援：大阪エヴェッサ
(プロバスケットボールチーム)
協賛：大阪厚生信用金庫



- ・大阪厚生信用金庫杯
2025年度大阪府小学生バレーボール
夏季大会兼近畿大会代表決定戦
主催：大阪府バレーボール協会
主管：大阪府小学生バレーボール連盟
協賛：大阪厚生信用金庫



※その他、大阪府ソフトボール協会主催のソフトボール大会並びに大阪府ドッジボール協会主催のドッジボール大会に協賛いたしました。

大阪交通災害遺族会 「第51回クリスマスの集い」

交通安全推進、交通遺児の健全育成と交通災害遺族の福祉増進を目的とした団体である「大阪交通災害遺族会」の「クリスマスの集い」に当庫職員がボランティアとして参加いたしました。当金庫は縁日の出し物として、手作り「エアホッケー」を行い、参加者の方々に楽しんでいただきました。



中小企業者に対する積極的な資金供給

【貸出金の状況】

	残 高	対前期末比
総貸出金	6,819 億円	△ 220億円
うち中小企業者(※)への貸出金	6,659 億円	△ 221億円

※中小企業者は、中小企業基本法第2条の定義に基づいています。

地域密着型金融推進の取組み

2024年度から2024年度～2026年度を計画期間とする中期経営計画「“夢・愛・熱”『未来への挑戦』」をスタートさせました。

「相互扶助」の理念のもと、継続的な「地域」への貢献として、機動的で迅速な融資案件への取組みや、親切丁寧な営業店窓口の対応のほか、ビジネスマッチングや地域支援等の活動をより一層充実させてまいりました。

- ・兵庫県信用金庫協会主催「地元産品しえんプロジェクトfromしんきん きんき」への参画(販路拡大支援)人口減少や高齢化の進展、後継者難など昨今の様々な経営課題に直面しながら、優れた商品の企画販売に真摯に取り組んでいるお取引先に対して、お取引先企業の販路拡大並びに地元産品の購入を通じて事業者のお役に立つべく、近畿管内の信用金庫による地元産品の販売支援事業「地元産品しえんプロジェクトfromしんきん きんき」へ参画いたしました。

当金庫は当該プロジェクトにお取引先6社を紹介しております。



各種相談会の実施

毎月1回実施予定日を設けております。完全予約制となっておりますので、詳細は営業店までお問い合わせください。

■事業承継・相続税等・税務相談会

事業承継や税金(相続税など)の疑問やお悩みに担当の公認会計士がお答えします。

■相続・遺言・法律相談会

相続や遺言他、法律についての疑問やお悩みに担当の弁護士がお答えします。

当金庫職員の働き方データ

平均勤続勤務年数



10.4年
2025年度

月平均所定外労働時間



1.7時間
2025年度

平均有給休暇取得日数



13.3日
2025年

育児休業取得率（男女別）
（2025年度）



女性



男性

対象者数

12名

8名

取得者数

13名

2名

取得率

108%

25%

※対象者：（女性）2025年度に出産した女性労働者
（男性）2025年度に配偶者が出産した男性労働者

※女性取得者数には、2024年度に出産した2名を含む
※育児休業未取得の女性1名は、2026年度に育児休業取得予定

役員及び管理的地位にある者に占める
女性の割合



23.2%
（181名中42名）

2025年度

本部は課長以上、営業店は課長級役席
の課長代理以上



働きやすい職場の実現へ

当金庫はワークライフバランスの充実を目指し、様々な取組みを行っております。まず、金庫をあげて残業時間の削減に取り組んでおり、毎週水曜日は定時退庫日とし、業務の効率化を図る機会としています。さらに残業時間を業績評価の対象とし、積極的な残業時間削減を促しています。

また、有給休暇取得を促進するため、夏季休暇・冬季休暇のほかに、家族での時間を過ごすためのファミリー休暇、誕生日月または結婚記念日該当月に取れるメモリアル休暇などの休暇を設け、職員が有給休暇を取得しやすい環境を整えています。

子育てをしながら働く職員を支援する取組みにも力を入れており、平成23年に「次世代認定マーク(愛称:くるみん)」を取得、平成28年には「女性活躍リーディングカンパニー」の認定を受けました。

現在、当金庫の制度では、育児休業は満2歳に達しない子供を育てる職員、短時間勤務制度は小学校4年生始期に達するまでの子供を育てる職員を対象としています。

育児休業取得を検討する職員をはじめ、全職員を対象に、「育児休業取得サポートセミナー」を開催し、当金庫の諸制度、保育所入所に関する事項等、育児と仕事を両立するための支援制度について案内しています。

また、育児休業取得中の職員に対しては復職前研修を行い、情報交換や、子の看護等休暇など復職後に利用できる制度の説明を行い、スムーズに復職できるよう支援しています。

今後も、当金庫で働くすべての職員にとってより良い職場環境を整えていけるよう、検討を重ねていきます。



「次世代認定マーク(愛称:くるみん)」



「女性活躍リーディングカンパニー」の認定ロゴ